



カーディフ生命保険会社 平成23年度第3四半期業績のご報告

▶ 平成23年度第3四半期業績のハイライト

主要業績と収支の状況につきましては、以下のとおりです。

(単位: 億円)

		平成23年度 第3四半期会計期間末	平成22年度末
保有契約高	個人保険・ 個人年金保険	177	192
	団体保険	97,678	89,490
年換算保険料	保有契約	24	26
総資産		546	540
ソルベンシー・マージン比率		756.4%	790.5%
(参考) 新基準による ソルベンシー・マージン比率 ※		(703.9%)	(734.0%)

※平成23年度末から適用される新基準に基づくソルベンシー・マージン比率

(単位: 百万円)

	平成23年度 第3四半期累計期間	平成22年度 第3四半期累計期間
保険料等収入	21,939	18,781
経常利益	8,123	6,242
四半期純利益	1,476	1,378
基礎利益	8,752	6,871

カーディフ・アシュアランス・ヴィ (カーディフ生命保険会社)について

カーディフ・アシュアランス・ヴィは、ヨーロッパ有数の金融グループ、BNPパリバ(本社:フランス)の保険事業部門であるBNPパリバ・カーディフに属する会社です。日本においては、平成12年4月に日本支店を開設して以来、主に銀行をパートナーとしてビジネスを行っています。平成13年に日本で初めて、ローン債務者がガンと診断された場合に債務返済に充当するための診断給付金をお支払いする「ガン保障特約付団体信用生命保険」を開発するなど、団体信用生命保険を主力商品としています。

<お問い合わせ先>

カーディフ生命保険会社 お客様相談室

TEL: 03-6415-8275

受付時間 9:00~18:00 (祝日、年末年始を除く月~金曜日)





平成24年2月14日
カーディフ・アシュアランス・ヴィ

平成23年度 第3四半期業績報告

カーディフ・アシュアランス・ヴィ(通称:カーディフ生命保険会社、日本における代表者:久米 保則、会社所在地:東京都渋谷区)の平成23年度第3四半期(平成23年4月1日～平成23年12月31日)の業績をお知らせいたします。

目次

1. 主要業績	…… 1頁
2. 資産運用の実績 (一般勘定)	…… 2頁
3. 四半期貸借対照表	…… 4頁
4. 四半期損益計算書	…… 5頁
5. 経常利益等の明細 (基礎利益)	…… 7頁
6. ソルベンシー・マージン比率	…… 8頁
(参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率	…… 9頁
7. 特別勘定の状況	……10頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……10頁
(参考)証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況	……10頁

以上

なお、本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

<お問い合わせ先>

カーディフ生命保険会社 お客さま相談室

TEL: 03-6415-8275

受付時間 9:00～18:00 (祝日、年末年始を除く月～金曜日)

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成22年度末		平成23年度第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
			前年度末比		前年度末比	
個人保険	2	0	2	111.9	1	166.4
個人年金保険	5	191	4	90.0	176	91.8
団体保険	—	89,490	—	—	97,678	109.1
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです(ただし個人変額年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額を計上しています)。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成22年度 第3四半期累計期間				平成23年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額		件 数	金 額		件 数	金 額		
		新契約	転換による 純増加		前年同期比	前年同期比		新契約	転換による 純増加	
個人保険	1	0	0	—	0	39.8	0	39.9	0	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です(ただし個人変額年金保険については、初回保険料相当額を計上しています)。
2. 団体保険の新契約高は、新契約として計上された月の単月の新契約高を表します。

新たに当社の団体保険契約の被保険者となった方的人数・金額の推移は、以下のとおりです。

(参考) 新規の被保険者数・金額

(単位：千件、億円)

	平成22年度 第3四半期累計期間		平成23年度 第3四半期累計期間	
	件 数	金 額	件 数	金 額
団体保険	77	12,285	73	13,367

(注) 件数は被保険者数を表します。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：億円、%)

区 分	平成22年度末	平成23年度 第3四半期 会計期間末	
		件 数	前年度末比
個人保険	1	1	113.9
個人年金保険	24	22	88.7
合 計	26	24	90.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	1	1	113.9

・新契約

(単位：億円、%)

区 分	平成22年度 第3四半期累計期間	平成23年度 第3四半期累計期間	
			前年 同期比
個人保険	0.9	0.3	41.8
個人年金保険	—	—	—
合 計	0.9	0.3	41.8
うち医療保障・ 生前給付保障等	0.9	0.3	41.8

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績 (一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	4,093	10.6	1,906	4.7
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有 価 証 券	30,772	80.0	35,313	87.4
公 社 債	23,538	61.2	25,826	63.9
株 式	—	—	—	—
外 国 証 券	5,934	15.4	6,436	15.9
公 社 債	5,934	15.4	6,436	15.9
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	1,300	3.4	3,050	7.5
貸付金	—	—	—	—
不動産	29	0.1	29	0.1
繰延税金資産	2,926	7.6	2,554	6.3
そ の 他	657	1.7	621	1.5
貸倒引当金	—	—	—	—
合 計	38,479	100.0	40,425	100.0
うち外貨建資産	—	—	—	—

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	平成22年末					平成23年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差 損 益			帳簿価額	時価	差 損 益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	30,486	30,772	286	302	16	35,007	35,313	306	377	71
公 社 債	23,292	23,538	245	256	10	25,461	25,826	364	364	0
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	5,894	5,934	40	46	5	6,495	6,436	△58	12	71
公 社 債	5,894	5,934	40	46	5	6,495	6,436	△58	12	71
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	1,300	1,300	—	—	—	3,050	3,050	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	30,486	30,772	286	302	16	35,007	35,313	306	377	71
公 社 債	23,292	23,538	245	256	10	25,461	25,826	364	364	0
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	5,894	5,934	40	46	5	6,495	6,436	△58	12	71
公 社 債	5,894	5,934	40	46	5	6,495	6,436	△58	12	71
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	1,300	1,300	—	—	—	3,050	3,050	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成22年度末 要約貸借対照表 (平成23年3月31日現在)	平成23年度 第3四半期会計期間末 (平成23年12月31日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
現金及び預貯金		3,078	1,970
コールローン		1,096	28
有価証券		46,246	49,381
（うち国債）		(23,538)	(25,826)
（うち外国証券）		(5,934)	(6,436)
（うちその他の証券）		(16,774)	(17,118)
有形固定資産		55	47
無形固定資産		155	156
再保険貸		273	263
その他資産		243	216
繰延税金資産		2,926	2,554
資産の部合計		54,075	54,618

(負債の部)			
保険契約準備金		33,075	33,852
支払備金		3,933	4,116
責任準備金		23,906	23,345
契約者配当準備金		5,235	6,389
代理店借		41	42
再保険借		234	235
その他負債		327	571
未払法人税等		199	400
その他の負債		127	170
退職給付引当金		278	330
価格変動準備金		26	33
本支店勘定		6	5
負債の部合計		33,989	35,069
(純資産の部)			
持込資本金		17,243	17,243
剰余金		2,659	2,094
繰越利益剰余金		2,659	2,094
持込資本等合計		19,902	19,337
その他有価証券評価差額金		182	211
評価・換算差額等合計		182	211
純資産の部合計		20,085	19,549
負債及び純資産の部合計		54,075	54,618

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成22年度 第3四半期累計期間 〔平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで〕	平成23年度 第3四半期累計期間 〔平成23年4月1日から 平成23年12月31日まで〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		19,002	22,719
保 険 料 等 収 入		18,781	21,939
（うち保険料）		(18,276)	(21,375)
資 産 運 用 収 益		217	213
（うち利息及び配当金等収入）		(194)	(200)
（うち有価証券売却益）		(23)	(12)
そ の 他 経 常 収 益		3	566
（うち責任準備金戻入額）		(一)	(561)
経 常 費 用		12,759	14,596
保 険 金 等 支 払 金		9,763	11,401
（うち保険金）		(4,391)	(4,718)
（うち年金）		(一)	(298)
（うち給付金）		(4,290)	(4,915)
（うち解約返戻金）		(422)	(714)
（うちその他返戻金）		(0)	(一)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		431	183
支 払 備 金 繰 入 額		217	183
責 任 準 備 金 繰 入 額		214	—
資 産 運 用 費 用		49	270
（うち支払利息）		(0)	(0)
（うち有価証券売却損）		(0)	(5)
（うち特別勘定資産運用損）		(20)	(233)
事 業 費		2,390	2,600
そ の 他 経 常 費 用		124	140
経 常 利 益		6,242	8,123
特 別 利 益		2	—
そ の 他 特 別 利 益		2	—
特 別 損 失		52	10
固 定 資 産 等 処 分 損		46	3
そ の 他 特 別 損 失		6	7
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		4,057	5,251
税 引 前 四 半 期 純 利 益		2,135	2,861
法 人 税 及 び 住 民 税		1,033	1,003
法 人 税 等 調 整 額		△276	381
法 人 税 等 合 計		756	1,384
四 半 期 純 利 益		1,378	1,476

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

平成 23 年度第 3 四半期会計期間末	
1.	簡便的な会計処理 繰延税金資産の回収可能性の判断 繰延税金資産の回収可能性の判断については、経営環境等に著しい変化がないと認められるため、前年度末において使用した将来の業績予測の結果を用いております。
2.	契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。 イ. 当期首現在高 5,235 百万円 ロ. 当第 3 四半期累計期間契約者配当金支払額 4,097 百万円 ハ. 利息による増加等 - 百万円 ニ. 契約者配当準備金繰入額 5,251 百万円 ホ. 当第 3 四半期会計期間末現在高 6,389 百万円
3.	「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成 23 年法律第 114 号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成 23 年法律第 117 号)の公布に伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率 36.21%は、回収又は支払が見込まれる期間が平成 24 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までのものについては 33.33%、平成 27 年 4 月 1 日以降のものについては 30.78%にそれぞれ変更されております。この変更により、当第 3 四半期会計期間末における繰延税金資産は、328 百万円減少しております。
4.	平成 23 年 6 月に剰余金 2,042 百万円の本社送金を行っております。
5.	金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

平成 23 年度第 3 四半期累計期間	
1.	金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成22年度 第3四半期累計期間	平成23年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	6,871	8,752
キャピタル収益	23	12
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	23	12
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	0	5
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	0	5
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	23	7
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	6,895	8,760
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	652	637
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	652	637
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△652	△637
経常利益 A + B + C	6,242	8,123

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成22年度末	平成23年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	27,821	29,026
供託金等	200	200
価格変動準備金	26	33
危険準備金	7,137	7,774
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	257	275
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	67	84
持込資本金等	17,860	17,805
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	2,272	2,853
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	7,038	7,674
保険リスク相当額 R ₁	5,110	5,579
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	1,744	1,898
予定利率リスク相当額 R ₂	0	0
資産運用リスク相当額 R ₃	327	370
経営管理リスク相当額 R ₄	150	163
最低保証リスク相当額 R ₇	344	335
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	790.5%	756.4%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第161条、第162条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 供託金等は、保険業法第190条にて定めのある供託金に代わる銀行保証契約の契約金額を記載しています。
3. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

(参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成22年度末	平成23年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	25,899	27,104
供託金等	200	200
価格変動準備金	26	33
危険準備金	7,137	7,774
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	257	275
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	67	84
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	17,860	17,805
控除項目	—	—
その他	350	931
リスクの合計額	7,056	7,700
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)		
保険リスク相当額 R1	5,110	5,579
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	1,744	1,898
予定利率リスク相当額 R2	0	0
資産運用リスク相当額 R3	727	829
経営管理リスク相当額 R4	153	167
最低保証リスク相当額 R7	84	79
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	734.0%	703.9%

- (注) 1. 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額及びリスクの合計額の算出基準について一部変更（マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等）がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末及び平成23年度第3四半期会計期間末に適用したと仮定した場合の数値です。
2. 供託金等は、保険業法第190条にて定めのある供託金に代わる銀行保証契約の契約金額を記載しています。
3. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：億円)

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険	—	—	—	—
個人変額年金保険	155	—	141	—
団体年金保険	—	—	—	—
特別勘定計	155	—	141	—

(2) 保有契約高

・個人変額保険
該当ありません。

・個人変額年金保険

(単位：千件、億円)

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	5	191	4	176
合 計	5	191	4	176

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(参考) 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

該当ありません。

以 上